

問2-1 野外展示事業では、問1の他に、①～⑤の取組を進めようと思っていますが、そのうち、特によいと思う取組を一つ選んで、その理由をお聞かせください。

※意見の反映に関する凡例

A:ご意見を取組に反映するもの、B:今後の取組の参考にするもの、C:ご意見の内容が既に取組に含まれているもの

D:取組に賛同・期待するもの、E:その他のご意見等(質問・感想含む)

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
1	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台を近くからと遠くからと両方から見ることで、より多角的に現場の雰囲気を捉えられることが良いと思うから。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
2	①天守台を眺望できる場所の整備	市立病院の病室から見た駿府城公園がきれいだったので、少し高いところから全体を見ることができたら良いと思います。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
3	①天守台を眺望できる場所の整備	平面的だけでなく、少し高い位置から立体的に全体が把握できる高台の整備	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
4	①天守台を眺望できる場所の整備	ここにしかない本物の迫力を感じる展示だから	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
5	①天守台を眺望できる場所の整備	当時のそこから見える景色～現在までの静岡市の姿が見えたら良いと思う。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。現在見ることができない建物や景色については、今後、VRやAR等で表現することも検討していきます。
6	①天守台を眺望できる場所の整備	江戸時代のロケーションと眺望が時代を超えて体験できる	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。現在見ることができない建物や景色については、今後、VRやAR等で表現することも検討していきます。
7	①天守台を眺望できる場所の整備	徳川家康が天守台から眺望していることが想像できる	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
8	①天守台を眺望できる場所の整備	天守閣の眺望が、静岡一家康一徳川家の象徴としてのイメージが伝わる	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
9	①天守台を眺望できる場所の整備	江戸城よりも大きいとされる天守台を眺望できると、実際のサイズ感を体感できるようにするため。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
10	①天守台を眺望できる場所の整備	作業状況を確認できる	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
11	①天守台を眺望できる場所の整備	全体を俯瞰できるのが良いと思う。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
12	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台を眺望してみたいから	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
13	①天守台を眺望できる場所の整備	遺構の中に入るのが、駄目であれば外に積んである残土の山に眺望する通路、場所を設置整備するのが手っ取り早い、みなさまにわかりやすい方法だと思われます。内部には、手段が確立できてからでも良いと思います。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
14	①天守台を眺望できる場所の整備	高所からは良く見渡せる	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
15	①天守台を眺望できる場所の整備	広い敷地を眺望するには、一目瞭然高台から眺望が望ましい。天守閣の高さが理想だが、少なくとも、富士山が眺望出来る回廊式が良いと思う。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
16	①天守台を眺望できる場所の整備	駿府城の立派さがわかる。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
17	①天守台を眺望できる場所の整備	とても楽しみだから。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
18	①天守台を眺望できる場所の整備	現在の見学路からでは見づらい場所を見たいため。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
19	①天守台を眺望できる場所の整備	このような(城郭施設)物件はスケールとそれを構成する内容や質が伴っていて、これらはセットであるべきです。石垣の近くで400年前の薫りを感じていただき、天守台と同じ高さから富士山と天守台、静岡市街を俯瞰できれば、観光地としてのランクが上がるのではないかでしょうか。土盛りを有効利用して家康公が見た高さ、同じ高さからと銘打って、櫓から眺望を売りにしたらいかがでしょうか。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
20	①天守台を眺望できる場所の整備	上から見てみたい	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
21	①天守台を眺望できる場所の整備	一方、一般的観光客のみさんにか時間的制約とかスタイルからのより安全サイドから、広い眺望できるで見ていただく方が有効だと思います。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
22	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台の発掘現場が身近に見れるのはとても良いと思います。実際に「大きさ・天守台の基礎の土台」が見れるのは貴重なこと、又は天守台の高さについても堀から19mと言われても想像できないと思います。今、現在地上からの高さのポールはありますが、それには、石垣の一部分を19mまで積み上げて見せるのは、大変とは思います。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。石垣の一部を積み上げることについては、石垣を破壊しないことが前提となります。
23	①天守台を眺望できる場所の整備	見学者は、今見えている石垣が天守台のどの部分か、実際の天守台の大きさが実感できない。また、天守閣の高さも想像できない。津波の避難タワーの様な、実際に登って、その大きさを体感できる構造物がほしい。	D	構造物については、景観、構造物を設ける地点の遺構の保存、公園整備の進め方なども考慮しながら検討を進めています。

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
24	①天守台を眺望できる場所の整備	石垣をみることはどこの城跡に行つてもできるが、石垣の構造(ぐり石、巻石等)を見るることは多分ここでしかできないと思う。このため、天守台の全体を眺望・俯瞰できる場所の設置は必須のものと思う。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
25	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台を眺望できる場所の整備は重要だと思います。なぜなら駿府城には天守閣がないのですからそれに関わる展望台なり、五層七階の高さを思わせる建物があればうれしいです。	D	土山や展望台の景観、現状の土山の下や展望台を設ける地点の遺構の保存、公園整備の進め方なども考慮しながら検討を進めています。
26	①天守台を眺望できる場所の整備	二ノ丸から本丸に入る木橋を復元してほしいです	B	木橋の復元については、遺構の保存や費用なども確認しながら、今後の設計等においてその可否を検討していきます。
27	①天守台を眺望できる場所の整備	天正時代と慶長時代の井戸を近くで見学したいです。	A	石垣の保存と見学者の安全に配慮しながら、2つの石垣をなるべく近くから見学できるように設計等を進めています。
28	①天守台を眺望できる場所の整備	平面で見ているとどうしても天守台の全体イメージは伝わりにくいと思われる。俯瞰できる施設があればそれに越したことはない。東大手などは県庁屋上から俯瞰できるが、天守台は少し離れており認識しづらい。県庁から巽櫓東大手を見下ろすと、普段見る姿とかなり違った目線で見られて新鮮である。同じように天守台を俯瞰すれば、やはり良いものとなろう。ただし、問題はその場所をどうするか、駿府城として遺跡の価値を損なうものとならないかということである。既存施設で転用できるゆうなものがあるのならば、それに越したことはないと考えるがどうだろうか。	B	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。静岡県庁21階の展望台からの眺望の活用についても今後検討していきます。
29	①天守台を眺望できる場所の整備	選択肢の中で①を選んだ理由は、現在、井戸も薺研堀も見ることができない。また、天守台から本丸堀の全貌も見ることができない。例えば、県警の展望台から見た時に、天守、本丸堀がイメージできる工夫をして欲しい。また、眺望となっていまるが、天正期、慶長期の石垣をもっと近くで見たいし、宝永期の算木積も近くで見たい。当然、井戸、薺研堀、石垣に掘られた刻印も確認できると嬉しい。①～⑤をうまく組み合わせて進めて欲しい。	B	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。静岡県庁21階の展望台からの眺望の活用についても今後検討していきます。①～⑤の取組同士の連携も必要だと考えています。
30	①天守台を眺望できる場所の整備	高いところから見てみたい、と思う人間の本能的欲求に対応することで来訪者に満足案を与えることができ、あわせて、異なる視点から眺めてもらう場を提供することで、遺構のより多角的な思考につながる展示が期待できる。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
31	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台の大きさをよく見る事ができる。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
32	①天守台を眺望できる場所の整備	天正期と慶長期の石垣の積み方の違いを見る事ができる。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
33	①天守台を眺望できる場所の整備	全体の大きさをイメージしやすい。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
34	①天守台を眺望できる場所の整備	今の見学路では、水平方向にみるだけ、他では見る事ができない家康公が築城した天正期・慶長期の二つの天守台を大きさなど一回で全体を見る事ができる。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
35	①天守台を眺望できる場所の整備	じっくりと天守台をみて、体感できることが大切。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
36	①天守台を眺望できる場所の整備	駿府城をよく知ってもらうため、市の文化財を観光で見てもらうためにも必要だと思います。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
37	①天守台を眺望できる場所の整備	本物の天守台を多くの人に見てもらえると期待	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
38	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台の範囲がわかるしあるとわかりやすい。上空から全体が見えるとより広大さが良くわかる	B	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
39	①天守台を眺望できる場所の整備	広いので一望できる場所も欲しい	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
40	①天守台を眺望できる場所の整備	自分の目で見て感じることができるのは大切です。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
41	①天守台を眺望できる場所の整備	上部から一望に見ることができれば、ここに来場する価値と魅力が更に増える。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
42	①天守台を眺望できる場所の整備	壊される前の慶長期天守台の高さを感じる展望台を希望します。展望台より上からの発掘現場を見てみたい。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
43	①天守台を眺望できる場所の整備	高い地点から眺望することで遺構の全体像を捉えることができるため。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
44	①天守台を眺望できる場所の整備	天守台の大きさ、慶長期天守台の高さ12mからの目線を経験できる仕組み。老人、幼児も経験できるようにしてもらいたい。 敷地内の展示資料棟(仮称)と併設して12mのエレベーターを設置。展示資料棟で習得した知識を即座に体験できて感動する。 壮大な城郭遺跡の光景は長く記憶にも残る、と思います。	D	土山やエレベーターの景観、現状の土山やエレベーター設置地点の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
45	①天守台を眺望できる場所の整備	視覚的に大きさを体感できるため。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。
46	①天守台を眺望できる場所の整備	①のほかに②⑤も最優先に取り組むべき項目です。 ①天守台全体が見られる施設として設けるべきです。全体像をつかんでもらい、その迫力を実感してもらう。 ③④はその次に検討する項目と考えます。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。情報発信の拠点となる施設やVR・ARについても今後検討を行っていきます。
47	①天守台を眺望できる場所の整備	天正期の石垣と慶長期の石垣の大きさの違いが、眺望出来る場所を整備したらより、分かりやすくなると思うからです。	D	土山の景観、現状の土山の下にある遺構の保存、公園整備の方針などを考慮しながら検討を進めています。

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
48	②情報発信の拠点	手を加えない駿府城のスタイルの発信ができればと思います。	D	情報発信の進め方の検討の参考としていきます。
49	②情報発信の拠点	実施された研究が社会的、政治的、または経済的な影響を与えることを確実にするため効果的な普及とコミュニケーションは不可欠です。彼らは、調査結果と結論に政府と利害関係者の注意を惹き、彼らの可視性、理解、及び実施を強化します。	D	今後の調査研究を行うにあたって参考としていきます。
50	②情報発信の拠点	石垣のすごさがわからないので、まず情報発信をして、話題作りをし、興味がない人も見に行きたいと思うような取組をした方がよい。	B	駿府城や天守台跡の価値をわかりやすく伝え、より多くの方に関心を持っていただけるように発信の仕方を工夫していきます。
51	②情報発信の拠点	情報発信の拠点が集客にとって最も有力な手段と考える。	D	集客につながるような魅力ある拠点の整備を検討していきます。
52	②情報発信の拠点	情報発信は大切。全国に発信し、大いに宣伝すべき。	D	駿府城や天守台跡の価値をわかりやすく伝え、より多くの方に関心を持っていただけるように発信の仕方を工夫していきます。
53	②情報発信の拠点	大河ドラマでも、家康公が取り上げられます。書籍(題名、内容)や他所(久能山、臨済寺、他多くの市内の寺)浜松、岡崎、江戸とも連携して発信できればすばらしい。	B	大河ドラマで徳川家康が取り上げられる機会を活用して、効果的に情報発信を行い、集客につなげていきます。
54	②情報発信の拠点	観光で来訪された方にとっては、駿府の歴史を知っていただきながら発掘現場を見学して感動していただきたい。知識を持った来訪者に対しては、さらに駿府がすごいところという情報があれば満足いただけると思います。色々な意味(大きな天守台、天正期の天守台、そしてスケールの大きな歴史)での駿府城を知っていただきたい。	D	駿府や駿府城の歴史をわかりやすく理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
55	②情報発信の拠点	観光も経済にも貢献できるものと考える。	D	集客につながるような魅力ある拠点の整備を検討していきます。
56	②情報発信の拠点	若い人は、SNSを使って情報を拡散させます。いわゆる”映え”スポットを(天守台、外に)作ると良い。	B	集客につながるような魅力ある拠点の整備を検討していきます。
57	②情報発信の拠点	どんな風に天守台を次の世代に受け渡そうと考えているのか。保存、展示方法などの情報の発信も、どれだけ重要な遺跡かということのアピールになりますし、市のレガシーにもなると思います。少し意味合い違うかもしれません、そういう情報の発信の拠点であれば、すごく素敵だと思います。	D	駿府や駿府城の重要性や価値を理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
58	②情報発信の拠点	じっくりと天守台をみて、体感できることが大切。	D	駿府や駿府城の歴史をわかりやすく理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
59	②情報発信の拠点	駿府城は、大御所時代の家康公の存在が大きいと思う。城というのではなく、ここで、平和・江戸時代の大工づくりをどのようにしたか。町づくりをしたか。それは、例えばモノづくりの町とか、現代にどのようになるのか、家康公の思いは、受け継がれたか。ソフト面、人の歴史、物語の情報発信の拠点になってほしい。	D	駿府や駿府城の歴史をわかりやすく理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
60	②情報発信の拠点	歴史が残した駿府城の貴重な本物、その発掘で得られた貴重な発見をわかりやすく展示してほしい。	A	発掘調査で得られた貴重な発見の成果を展示できるような拠点を整備していきます。
61	②情報発信の拠点	歴史博物館も完成するので、そこと連携しながらの情報発信に効果があるのではないかと思います。	A	歴史博物館と連携できるような拠点を整備していきます。
62	②情報発信の拠点	「きゃっしる」の系譜をひくような駿府城天守台について学べる簡単なガイダンス施設があるのはよいと思う。	A	発掘情報館きゃっしるを参考に、駿府城天守台について体験し、学ぶことができるガイダンス施設として整備していきます。
63	②情報発信の拠点	②⑤駿府城の魅力を発信し、体験できる施設は必要です。デジタル技術も駆使すべきです。想像力を沸かす施策は必要です。	B	駿府や駿府城の歴史をわかりやすく理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
64	②情報発信の拠点	慶長期天守台もさることながら天正期天守台のもつ意味は、一般的の市民にほとんど歴史的価値があることが理解されていないと思いますので、その歴史的価値をわかりやすく説明する場を作つてほしいです。(ビデオによる説明等:東御門・巽櫓内にある展示もわかりやすいですが) 出土した金箔瓦が常時見られる施設は、全国でもほとんどないかと思います。全国の金箔瓦出土例や瓦の種類等がわかる史料と併せて、凹面軒丸金箔瓦の意味や時代背景等について、この発掘史料が全国的に極めて稀なものであることを説明する場を作つてほしいです。	B	駿府や駿府城の重要性や価値を理解し、現地の遺構の見学に役立つことができるような現地見学の拠点の整備を検討していきます。
65	③夜間景観	石垣と堀のある夜景のライトアップにより、駿府城の姿を瞑想したり、AR/VR等のデジタル技術の活用により一層、歴史に触れる機会が増え「駿府の国」への興味を抱いていただける人が増え、観光客数の増加につながっていける。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
66	③夜間景観	2019年の水祭りのときにみたライトアップがとても良かったから	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
67	③夜間景観	まず市民の集う場所としての仕掛けが必要かと思います。	D	市民が集うことができる場所となることも視野に入れながら、石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
68	③夜間景観	市街地で夜間景観を楽しめる場所がないので、夜の集客場所となるのではないか。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
69	③夜間景観	繁華街が近い立地ですが、駿府城の近辺は明かりが少なく、夜間景観を整えたら、利用者は増えると思います。	D	公園内の安全を確保すると共に、石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップや街路灯などの夜間景観の整備を検討していきます。
70	③夜間景観	街中に近いので。夜暗くて危ない。	D	公園内の安全を確保すると共に、石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップや街路灯などの夜間景観の整備を検討していきます。
71	③夜間景観	なかなか聞いたことがないライトアップなので、日本らしい趣を感じられそうです。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
72	③夜間景観	夜間景観は、目に見える形で分かりやすく、歴史等に興味がない人々にとっても関心を持つきっかけになる。季節ごとに趣向をこらせば、話題作りにもなる。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
73	③夜間景観	市内中心部に夜景を楽しむ場所が少ないため。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
74	③夜間景観	需要がありそうだから。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
75	③夜間景観	きれいだと思う。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
76	③夜間景観	夜間は、周囲の現代的な建物が隠れ、江戸時代にタイムスリップしたような雰囲気づくりができる。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
77	③夜間景観	観光的には、非常に有効と考える。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
78	③夜間景観	石垣とかライトアップされてきてれいになると思う。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
79	③夜間景観	若者がsnsなどで情報発信してくれる。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
80	③夜間景観	暗い公園が明るくなる。	D	公園内の安全を確保すると共に、石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップや街路灯などの夜間景観の整備を検討していきます。
81	③夜間景観	デジタルアートを活用するアーティストとのコラボレーションが期待できる。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
82	③夜間景観	先日、昼間は家族連れやカップル、お年寄りなどとても賑やかでした。夜間もアピールできると、より1日中楽しめる場所となるのではないかと思います。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
83	③夜間景観	城もしくは城跡だけでは一度見るだけで充分だが、夜間景観に種類があればその都度見に行く人がいる可能性があるため。	D	石垣や堀の魅力を高めるため、ライトアップなどの夜間景観の整備を検討していきます。
84	④イベント等の場としての活用	城に興味がある人だけでなく、一般客の集客が見込めるため	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
85	④イベント等の場としての活用	今まで過去に行ってきたイベント(大道芸、フェスタ)など、楽しみにしている人がたくさんいるので、イベントスペースを確保してほしいと思います。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
86	④イベント等の場としての活用	歴史的価値があっても、それだけを目的に人を呼び込むことは難しいと思うので、イベント等によって周知することが必要だと思う。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
87	④イベント等の場としての活用	イベントを多くやることが活性化につながると思います。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
88	④イベント等の場としての活用	静岡を代表するイベント大道芸が好きだから。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
89	④イベント等の場としての活用	駿府城公園の有効利用と経済を回す意味では有効と考える。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
90	④イベント等の場としての活用	元々イベントの場として活用することが多い中駿府城公園の中で、天守台は、「特別観」を定めることができると考える。「特別観」をうまく利用することにより、イベントに付加価値を与えることができる。	B	駿府城や天守台跡の価値も活かした特別感のあるイベントの開催は良い取組だと考えます。今後、そのような付加価値の高い取組を行なうことができるよう検討を行っていきます。
91	④イベント等の場としての活用	イベントの規模や種類にもよりますが、文化財に影響を及ぼさず、かつ安全を確保できる限りであれば、市民の方々に歴史的な空間を身近に感じてもらえるのではないかと思います。	B	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
92	④イベント等の場としての活用	市内居住市民や市外の観光客が興味をもち、訪れるきっかけとなると思います。	D	駿府城公園内で実施されるイベントの際に、一つのスポットとしても活用するために、文化財の保存等への配慮を行った上で、イベントスペースの確保ができるように、今後の設計等の中で検討を行っていきます。
93	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	ハード面での整備は金銭的負担が大きいですが、ARやVRであればその心配が比較的小ないように思います。また研究成果のアップデートもしやすいかもしれません。復元対象年代の設定や、史料的根拠がない部分についてどのようにするのか心配ですが。	E	AR/VRの制作にあたっては、専門家による復元案も参考にしながら、どのような前提で制作を行ったかを明示し、今後の調査研究の進展があった際には、それと比較対象ができるような状態にしておく予定です。
94	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	天守・駿府城のみならず、静岡の観光都市としての発展が期待できるため	D	制作した駿府城のAR/VRについては、観光などに積極的に活用していきたいと考えています。
95	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	AR/VR等のデジタル技術を活用し、体験を有料化することはいいことだと思います。公務員は「公共のために働き」利益のために働きませんが、民間は会社の利益のために働きます。利益により設備投資をし商品開発を進め会社を成長させ社会に貢献します。行政も少しで良いので民間の仕組みを取り入れて、当事業でも設けることで新たな仕掛けをつくり、一度訪れたら満足するのではなく、何度も行きたくなるような商い施設にしてほしいです。また、AR/VRはかなり進化していて、VRゴーグルがなくても多くの人が同時に体験できた理、バーチャル空間に入していくことができるということです。ぜひ、ご検討ください。	D	AR/VRの制作や有料化の検討にあたって、ご意見を参考にしながら、進めていきます。
96	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	天守台の見学だけでは、物足りないため、天守の姿、歴史等がVRで再現された方が、魅力的である。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
97	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	再建は難しいと思うので、AR/VRでぜひ天守をみたい	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
98	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	VR体験したことないので興味あり	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
99	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	城としての景観として得るために必要と思う。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
100	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	過去の歴史ある姿をみられるのは、楽しめるとお思う(再建は無理なので)	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
101	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	目で見るのが一番わかりやすく、親しみやすい。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
102	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	他の石垣だけの城や、同じく埋もれていた一乗谷朝倉氏遺跡も500円で(身分証)、VRを行い、遺跡の魅力アップにつなげているからです。現在も(きゃつしる内)ある様ですが、もっと活用できれば良いと思っています。	B	他の遺跡や城郭でのAR/VRの活用事例も参考にしながら、野外展示施設内やガイダンス拠点内などで活用していきたいと考えています。
103	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	現実の石垣とその石垣の上にあった天守のイメージ画像を融合することにより、見学者によりリアル感が伝わることとなると思います。	B	実物の天守台の石垣とCG映像を組み合わせたARの制作を検討していきたいと考えています。
104	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	過去6年間弱のきやつしる、タイムトラベルのガイドにおいても、始めた当初は、「天守台、天守」の再建を耳にしたが、天正期の天守台が発見されてからは、「デジタル画像で補うことで、二つの天守台、天守の迫力は伝わる」との声が多くなってきたように感じます。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
105	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	名古屋城、高松城でもVRを活用していますが、無料の貸出であったと思います。博物館、城内の3施設が有料であるので、無料できたらと思います。	B	他の遺跡や城郭でのAR/VRの活用事例も参考に、目的や内容の質を考慮しながら、利用料金の設定(有料・無料)について検討しています。
106	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	東御門内のジオラマとダブりますが、天守台だけでなく築城当時の駿府城の縄張り画像、武家屋敷、駿府九十六ヶ町の絵図(時代は違うが東海道分間延絵図)画像等も入れ、城内、駿府九十六ヶ町等への回遊促進につなげていただきたい。	B	駿府城に加えて、周辺の城下町や東海道のデジタル技術を用いた再現も、歴史をわかりやすく理解し楽しむために必要なことだと考えます。それらのAR/VRについても今後検討していきます。
107	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	ドローンで天守台の全体像がわかる。	B	AR/VRへのドローン映像の活用についても、今後検討を行っていきます。

NO.	問2-1回答	意見の要旨等	意見の反映	市の考え方
108	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	最新のAR/VR等の技術を使い、タイムトラベルツアーを実施する。	B	かつて行っていたタイムトラベルツアーのようなAR/VRを用いた周遊策についても、今後検討を行っていきます。
109	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	特別な機器を使用する場合は(付加価値を付ける)、有料でも可能。	B	他の遺跡や城郭でのAR/VRの活用事例も参考に、目的や内容の質を考慮しながら、利用料金の設定(有料・無料)について検討していきます。
110	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	幅広い層が、わかりやすく、楽しく、今川時代から徳川時代、現代に至るまでの駿府城公園を身近に感じることができる。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
111	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	整備することで、貴重な遺構を直接目に見ることができれば素晴らしいが、同時に体が不自由な人のために、VRやYouTube等でも体験ができるよう、動画やバーチャル空間で楽しめる工夫をしてほしい。	A	様々な方に駿府城や天守台の魅力を体感して頂けるように、デジタル技術を用いた映像制作やその活用などの工夫を行っていきます。
112	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	新たに、城を建てるのは不可能なので、デジタル化技術の活用が良いと思う。子供から大人まで理解できると思う。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
113	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	天守の大きさがわかる。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
114	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	遺構そのものを見せることに大きな価値があると思う一方で、遺構だけでは、それが何なのか、見る人に伝わらないので、AR/VRを活用することで、遺構を手渡すことなくわかりやすい伝え方ができると思うため。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
115	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	いずれも市民がお城に親しみ理解する上で有効な取組と思うが、当時の姿がわからぬことで、理解が進まないことも事実である。ここでは原寸大復元は困難と考えるが、それに対する地域の欲求は大きいと思うので、その代替え策の意味もある。デジタル技術の進化により、リアルでは実現できない利点も期待される。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
116	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	最新の技術を用いつつ、古に思いを馳せることができる素晴らしさと、視覚的な理解を促すことができる点。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めていきたいと考えています。
117	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	自分では足りない想像力を補って天守・天守台をバーチャル上で見ることができるのと、とても興味深いと感じる。さらに、それをデジタル技術を用いて行うという、技術利用の楽しさも感じられると思う。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めたいと考えています。
118	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	あまり復元にこだわるのはよくないのかもしれません、一般のかた、観光のかたにとつては、Q2の回答の延長線上で、一目瞭然のビジュアルを提供したほうがキャッチーかと思います。とくにお城は(悲しいかな)天守閣の有無で知名度が決まるようなところもありますので。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めたいと考えています。
119	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	実際に駿府城が出来たら素晴らしい観光資源になると思いますが、すぐには実現が困難だと思われますので、AR等の技術で駿府城の中に、当時のその場にいるような体験が出来たらよいのではと思います。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めたいと考えています。
120	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	②⑤駿府城の魅力を発信し、体験できる施設は必要です。デジタル技術も駆使すべきです。想像力を沸かす施策は必要です。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めたいと考えています。
121	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	現地で、昔の姿を感じることができ、歴史のロマンを感じることができるから。	D	天守台跡地の整備と同時に、AR/VRの制作・活用を行うことで、駿府城の魅力をより高めたいと考えています。
122	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	子どもが描いた自分が考える駿府城のイメージとARを使って記念写真ができたら楽しそうだと思った。自由な発想で駿府城公園エリアをアトラクション化できると思う。	B	より多くの方に関心をもって関わって頂き、楽しんでもらえることは、駿府城の魅力を高めるために必要なことだと考えます。そのための手法の一つとして、今後、ご意見も参考に検討していきます。
123	⑤天守・天守台の姿をAR/VR等のデジタル技術を活用し体験できる(有料化の検討)	最低限必要な設備だと思うから。価格設定についてはどういう戦略で設定するかよく吟味されたい。	B	他の遺跡や城郭でのAR/VRの活用事例も参考に、目的や内容の質を考慮しながら、利用料金の設定(有料・無料)について検討していきます。